No.６

長崎広報紙

陽だまり

発行日：２０１４年３月２４日　　発行：グリーンコープ生協（長崎）理事会

私たちの思いを伝え未来へつなごう! 仲間作りへの取り組み

グリーンコープ生協（長崎）
理事長　佐藤恵美子

グリーンコープは不必要な添加物を使わず、国産であり、遺伝子組み換えしていない食べものを子ども達に食べさせたいと、同じ思いを持った仲間が集まっています。

産直びん牛乳をはじめとするたくさんの商品を作ってきましたが、ここ数年組合員数は増えず、一人当たりの利用高も減少しています。まだグリーンコープに出会っていない方へ、グリーンコープの「安心・安全　おいしい！」を届けたい、いろいろな出会いをチャンスに、グリーンコープを次の子どもたちへ手渡せるよう、私たちは仲間づくりをすすめていきます。

食育祭で仲間づくり

２０１４年１月２５日(土)アルカスＳＡＳＥＢＯ食育祭が開催され、グリーンコープも参加しました。多くの参加者にグリーンコープの産直びん牛乳・あらびきウインナーなどの試食をしてもらい「美味しいですね！」という声をいただきました。ひとりでも多くの仲間が増えるよう「安心・安全」をアピールした結果、４名の加入がありました。

佐世保で行われた食育祭の様子

春のグリーンパーティが終了しました！

今年度もたくさんの参加者がありました。各地域で用意した牛乳を使った試食やプレゼントなどみなさん満足して帰られたようです。各地域の様子を紹介します。

県北地域

3月5日　　北部地区
相浦文化センター

自然エネルギーへの取り組みや組合員と生産者のおもいとおいしさが「ギュウ～(牛)」と詰まった産直びん牛乳のお話ほか、交流会・学習会などの様子を直接聞くことで、参加された皆さんには、グリーンコープの取り組みをより身近に感じていただけたようです。アットホームな雰囲気の中、組合員同士のつながりを実感しました♪(理事・岩本)

長崎南部地域

2月24日　長崎中央地区
銀屋町教会

＜炊飯器で作るミルクピラフ＞を試食しました。「簡単でおいしいので家でも作りたい」との感想もありとても好評でした。交流タイムではお互いのお気に入りの商品やおすすめ商品の話で盛り上がりました。商品の良さや利用方法がわかり参考になった、楽しかったという声が多かったです。(地区長・國藤)

長崎北部地域

2月25日　時・長・琴地区
長与南交流センター

参加者の中には赤ちゃん連れの若い方もいました。地区委員紹介では、地区委員がひとりずつ自己紹介とおすすめ商品を紹介しました。交流では3グループに分かれて楽しく意見交換ができ、盛り上がりました。地区会活動や専門委員会の活動にも興味をもってもらえました。(地区長・梶原)

県央地域

2月27日　　諫早地区
小栗ふれあい会館

試食を食べながらの交流はとても盛り上がっていて、商品に関する話も飛び交い、和気あいあいとした雰囲気のグリーンパーティーでした。赤ちゃん連れの方や、小さなお子様を託児に預けて参加された方も多く、皆さんグリーンコープのお知らせや地区会の報告などを熱心に聞いていました。(理事・森)

第2回地域別総代懇談会を開催しました

南北地域総代懇談会

県央地域総代懇談会

県北地域　２月２０日
南北地域　２月１４日
県央地域　２月１９日

県北地域総代懇談会

９月の地区組合員総会で選出された総代を対象に、第２回目の総代懇談会が各地で開催されました。

第一部は、１４年度の活動方針について佐藤理事長から提案、説明がありました。また、１３年度の地域、地区の活動の様子がパワーポイントを使って報告されました。

第二部は、長崎開発の産直たまごのシュークリームを試食しながら、方針の提案についてグループに分かれて意見交換をしました。次年度の取り組みについて各テーブルで熱心に話し合う様子が見られました。

長崎開発の産直たまごのシュークリームを試食しました

編集後記

（長崎）の広報紙を作ろう！と意気込んだのはいいのですが、何しろ編集作業は初めての二人。あれこれ悩みながら、ようやく１年間で６号を発行することができました。

「陽だまり」の名前は、以前発行していた長崎の広報紙の名前からつけました。

これからも先輩たちの思いを受け継ぎ、陽だまりのようにあたたかい、ほっとできる紙面つくりを心がけていきます。

１４年度もどうぞよろしくお願いします。

（まりエント）